

学校教育目標

夢をもち 心身ともにたくましい 感性豊かな笠利の子の育成

校訓

はら 好 明
つつ 学 朗

【学校経営の基調】

- 創立145年の伝統の自覚
- 信頼と愛情に満ちた学級・学校づくり
- 調和と統一のとれた教育活動
(職員集団の英知を結集した取組)

めざす学校像

学ぶ喜びを実感させる学校
あいさつや歌声が響く学校
環境が整備された美しい学校
保護者や地域に信頼される学校

めざす子ども像

か 感動する 心豊かな子
さ 最後まで やりぬく子
り 理解し 広げ深める子
の 望みに向かい 挑戦する子
子 心を合わせ 共に歩む子

めざす教師像

研修に励み、子どもに力をつける教師
子どもを見届け、成長を共に喜ぶ教師
健康で課題達成に協働する教師
子ども・保護者・地域に信頼される教師

キャッチフレーズ

花と鳥唄につつまれて夢をはぐむ笠利校

シンボルツリー

「きよら島の木：ビヨウタコノキ」（美葉蛸の木）

いつも優しさの葉をひろげ、力強く大地に根を張り、
成長する姿に「生きる力」を感じる。

一校一改善

「ラスト10分間」の練習による習熟

一事徹底

すすんで そうじをしよう

～みんなのために・もっときれいに～

一校一運動

かけ足・縄跳び

～4～11月かけ足・12～3月縄跳び～

重点教育課題

- 1 確かな学力の向上（一人+5点）
 - 基礎学力の定着
 - 実態を考慮し個に寄り添う指導法の工夫
 - 「ラスト10分間」の練習による習熟
 - 家庭学習の内容の充実
(10分×学年+20分)
- 2 豊かな人間性の育成
 - 道徳教育・人権同和教育の推進
 - あいさつ・ゴミの落ちていない学校
 - 花いっぱい運動・教児共に行う清掃活動の充実
- 3 健やかな体の育成
 - むし歯0（治療率100%）・感染症予防
 - 体力・気力の向上
(体力調査 走力・敏捷性の強化)
 - 体育的行事の工夫

特色ある教育活動

- 1 読書活動の推進（年間一人100冊以上）
 - 読書の時間の充実
 - 蔵書の充実と読書意欲向上の工夫
 - 読み聞かせグループとの連携
- 2 郷土教育の充実（第2土曜の活用を含む）
 - 八月踊り・島唄・島口の継承
 - 郷土行事への積極的参加
 - 奄美日本復帰70周年記念の学び
- 3 各種団体との連携強化
 - ジョイントプランの推進（笠利中・佐仁小）
 - 少年団活動等との連携
 - 学校評議員会・区長会等との連携

人権同和教育を柱に

- ・一人一人が大切にされる授業
- ・互いの良さを認め合える仲間
- ・互いの良さや可能性を發揮できる取組
- ・安心して過ごせる学校・教室

《社会の情勢》

- ・ 多様化する価値観への対応
- ・ いじめ・不登校等への対応
- ・ 急速に進む情報化・国際化への対応等

《家庭・地域との連携》

- ・ PTA活動の活性化
- ・ 「学校活性化委員会設置」に向けての取組
- ・ 子ども会活動の推進
- ・ 地域の伝統を取り入れた学校教育活動

《資質向上・業務改善》

- ・ テーマ研修・個人研修の充実
- ・ 1 Action, 1 Try による業務効率化（職員の健康・安全確保と子どもとふれあう時間の捻出）